

Vol.48 バリアフリー ムーブメント

「いざ」じゃないとき知る知識！
「いざ」というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマは、あわてず、さわがず、すぐ活用！災害時に役立つ製品」

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。
今回は、新生活に役立つ「災害時に役立つ製品」を紹介する。
(森川 美和)



■ユニバーサルデザイン消火具「CASSO(キャッソ)」
型式：HUD 180、総質量：約305g
全高約235mm×全幅約72mm
放射時間(20℃)約16秒、放射距離(20℃)約2~3m
標準価格：3,800円
色：レッド、ガンメタリック、シルバー、ピンク、オレンジ(5色)

■商品のお問い合わせ・相談先
(株)初田製作所
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 3-5
フリーダイヤル：0120-82-2041
URL：http://www.hatsuta.co.jp/

「昨日、災害対策についての情報があふりあふり流れるようになってきました。デパートや雑貨店等では災害対策グッズが売られ、書店では災害避難経路を示したもののや災害対策本等を目にするようになりました。日本のあらゆる地域で既に起こった災害から学んだことを無駄にせず、これから起こり得る災害に備えて、できるだけ被害を小さくしたいという願いが込められているように思っています。」

災害には、地震や台風などの自然現象によるものや、事故・火事など人災によるものがある。そのほとんどは、予知できないことが多く、事前に対処できないこともあるが、家庭内における火事については、その初期の段階であれば、自分の力で最小限に食い止めることができる。私達は、普段の生活の中で「火事が起これば、直ぐに消火器を用いて消せばいい」と思っているが、実際は消火器を試しているわけでもなく、残念ながら地域で行われる消火訓練に頻繁に参加している訳でもない。そんな状況の中で、「いざ火事に出くわした時、冷静に対応ができるのだろうか?」思ってもみなかった火の勢いを目の前にすると急に恐怖が襲ってくる。体が動かなくなり、どうしてよいか分からなくなる。

「火事発生!直ぐ消火!ユニバーサルデザイン(UD)消火具「CASSO(キャッソ)」

「もしも」も考えられる。また耳が聞こえる人達にとっても、大雨の際には、塀や壁に打ち付ける雨粒の音で、自治体広報車からの避難の呼びかけや役場のスピーカーから流れる情報なども聞こえにくくなることもあるので、耳の聞こえない人にとっては更に情報が得にくい状況であることは否めない。その結果、耳の聞こえない人達の中では、「そのような状況になったら仕方ない。あきらめる」と言う人も少なくない。そこで、活用したいのが(株)ワールドバイオニア(東京・中野区)が発売している「小型LED電光文字表示器」である。同社はこれまで、耳の不自由な人達の置かれている状況を改善するため、長年、製品やサービスの提供を行い、行政や関係団体に提案を行ってきた。中国社長自身、耳が聞こえないこともあり、災害時に耳の聞こえない人達が感じる不安は人一倍身にしみて同時に、「一つしかない命。簡単にあきらめてほしくない」と思いもめるのだ。

人も多いだろう。そんな時に活躍してくれるのが、(株)初田製作所が発売している「CASSO(キャッソ)」だ。同社は、創業以来100余年間、毎年減少する気配のない火災において、被害を最小限に食い止めたいと努めてきた。その中で、火災において亡くなる人達の大半が高齢者や子ども達であることを受け、「高齢者や子どもにも使いやすい消火具」の開発に取り組み、販売を開始した。「CASSO」は、滑りにくい大きなレバーを採用し、片手でらくらく操作ができる。また、暗闇でも扱えるように、握る部分が蓄光になっていたり、片手で操作

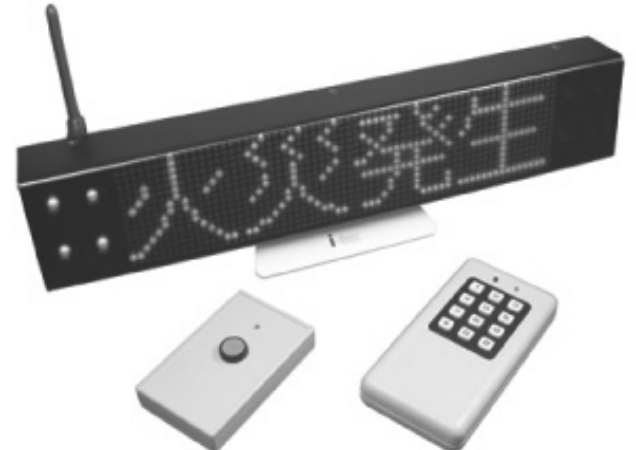
がしづらい人のために、ポトムフォルダーを工夫したりして、両手で噴射する際にも扱いやすいようにした。使用している消火薬剤は、新型中性強化液を使用しているため、消火能力が高いだけでなく、環境、人体への影響にも害がないよう配慮している。直ぐに扱える消火具「CASSO」を常備しておくことは、いざという時に、子ども達や高齢者を含め、家族全員が消火活動に加わることで、自分の身の安全を守るだけでなく、家族や近隣住民の安全を守ることでもできる。日頃から正しい使い方と防災については、身近な人達と話し合っておくことも大切なことだと思つ。

「周りの情報を文字でお知らせ」「小型LED電光文字表示器」

耳の聞こえない人達にとって、災害時に流れる音声のみでのアナウンスからは逃げる場所も、どこで災害が起こっているのかも知る事ができない。

さらに、現在の気象状況下では、突発的な災害も起こりやすく、万が一そんな時は、身近で災害が起こっていることすら、気が付かないで避難が遅れるこ

この表示器は、持ち運びができるだけでなく、ワイヤレス送信、パソコンからもUSBで送信ができる。また非常時に点滅する警報ストロボや、文字ニュースを受信することができるオプションもある。多くの公共施設や会社などで、この表示器のような文字での情報提供が普及すると、耳の不自由な人達が感じている不安の一部「災害時に避難はできたものの、避難場所でのコミュニケーションが取れずに困った。食事を取りに行かなければならないのに、その呼びかけが分からなかった」や、「電車事故にあった際に、なぜ逃げ方が分からなかった」等ということが解消されるかも知れない。また、文字での情報は、周りが騒がしく音声が聞き取れない状況にある際には、耳の不自由な人達だけでなく、より多くの人達にとっても役立つシステムである。一例は70文字までなら英語併記もOK。日本語を理解できない外国人にも親切だ。



■「小型LED電光文字表示器」
大きさ：高さ7×幅37×奥行3.5cm 940g
標準価格：オープン価格(リース可)

■商品のお問い合わせ・相談先 (株)ワールドバイオニア
〒164-0001 東京都中野区3-33-3 インツ中野ビル5F
電話：03-3229-2282/FAX：03-3229-2277 e-mail:wp@wp1.co.jp
営業時間：10時~19時(定休日:日・祝祭日・夏期・冬期)
URL：http://www.wp1.co.jp